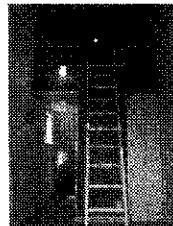


変形地を活用し収益物件新築

グローリア 年間20棟の販売を目指す



▶玄関前の様子



アラビア語

不動産販賣や賃貸仲介・管理を行うグローリア（東京都渋谷区）は、旗竿敷地などの変形地に木造アパートの「バーミー・プレイス」を新築し販売している。土地を安価に仕入れ22mのロフト付ワンルームの木造アパートを新築する。同社は首都圏を中心に入居者を

2004年からバーミーハイブレイズの販売を始め、これまでに65棟628戸を販売。現在は年間約10棟を販売している。想定利回りは7%前後。入居率は平均95%で、これまで販売した物件は利回りを維持しているという。

員の購入例も2件あります。それだけ自信のある商品だと言えると思います」(井上営務) 来期目標は12棟、売上12億円。今後2~3年で、年間20棟体制を目指すという。



グローリア
(東京都渋谷区)
佐藤克彦社長(58)

付け、収益物件として
1億4000万円程度
を上限に販売してい
る。12戸の規模が人気
だという。

A black and white photograph showing a two-story building with a dark upper level and a light-colored ground floor. The building has several windows and a prominent gabled roofline.



▲バーミーブレイスのイメージ画